

新年明けましておめでとうございます。

昨年は食品偽装に始まり、世界的な経済不況による企業の雇用問題と難題も多く、また、一年間台風の上陸もない「変」った年でありました。地方分権が益々進められる中で迎えました平成二十一年は、まず政治経済の安定と、食の安全等、安心安全な生活ができる事を望みたいところであります。

本年、塩尻市は市制五十周年を迎えました。幾つもの記念事業が行われると思いますが、市議会としても、この節目の時に、6万8千人の市民ニーズに少しでも応えるべき議会改革を進め、政策提言を行ってまいります。



議長 中野 長 勲

大門口市街地では、植音も高く、市民交流センターの建設が始まっております。待望久しかった塩尻の新しい顔となる施設であり、市民交流は勿論のこと、県内外への情報発信の場となり、市街地活性化に役立ってまいります。市民一体となり「えんぱーく」を愛し育てて頂きたいと思っております。

市議会も行政と共に「めざす都市像 ともに築く自立と創造の田園都市」の実現に向けて努力してまいります。終わりに、市民の皆様それぞれのお立場で住みよい塩尻になるよう、ご活躍される事をご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

12月定例会

12月1日
12月22日

平成20年 12月定例会概要

市議会トピックス

- ▼ 「議員定数等検討特別委員会の設置」について議会運営委員長からの議案の提出があり、全員一致で可決し、12月18日に最初の委員会を開催した。
- ▼ 一般会計補正予算案として、歳入歳出ともに4億7098万9千円増額する議案が提出され、審査を行った。
- ▼ 全会派による代表質問が行われ、各会派の代表者が市政について質問した。

12月定例会では、初日に議員定数等検討特別委員会を新たに設置する議員提出議案が提出され、可決されました。12月18日に最初の委員会が開催されました。

また毎年12月定例会では、市長に対して各会派から「代表質問」を行っており、今回も全7会派の代表者による質問が行われ、その後、一般質問を行いました。

(代表・一般質問の要旨は、4ページ〜10ページに掲載) 議員審査では、市長から提案された20件の議案のほか、議員提出の特別委員会設置議案1件と意見書議案2件について審議を行いました。

(提出された議案名、議決結果は11ページをご覧ください)



議員定数等検討特別委員会の設置について

これまで議員定数について議会内の組織である「議会改革等研究委員会」で研究を重ねた結果、行政改革の一環として「次回選挙においては現在の議員定数を削減することが望ましい」と報告を受け、その具現化策、併せて議員報酬及び政務調査費について調査及び検討をしていくこととするもので、委員は8名としました。

- 委員長 永田公由
- 副委員長 柴田 博
- 委員 金田興一・中村 努
- 丸山寿子・太田茂実
- 古厩圭吾・中原輝明



12月定例会 本会議の様子

12月定例会号 もくじ

- 新年挨拶・定例会概要 2P
- 委員会の焦点 3P
- 代表質問の要旨 4P~8P
- 一般質問の要旨 9P~10P
- 行政視察来塩状況
- 提出された議案及び議決結果 ... 11P
- 市民の声・議会あれこれほか 12P

◆主な議案の説明◆

議案第2号塩尻市勤労青少年ホーム条例の一部を改正する条例

原新田にある塩尻市勤労青少年ホームを使用することができる対象者をこれまでの30歳から35歳以下へ引き上げるなどの見直しとともに、使用料を新たに定めたもの。

議案第17号塩尻市国民健康保険条例の一部を改正する条例

平成21年1月1日から産科医療補償制度に加入する医療機関等において出産をした場合は、現在35万円の出産育児一時金の支給額に、3万円を超えない範囲内で加算するもの。